



夏休みの初日のこの日、葉脈標本と葉っぱのフロッタージュ作りをセットにした緑化センターからの夏休みの子ども向けの委託行事の第一回目となりました。

低学年を中心に 22 名の参加者が集まり、まずは葉っぱのしおりを作るための煮出しの説明を調理室で行いました。

煮出しに 20 分程かかるので、その間に「フロッタージュ（こすりえ）」をします。この日用意し

た樹木の葉は、サクラ、イチョウ、モミジです。

トレーシングペーパーを上に乗せてクーピーでこすりつけます。コツをつかむまではうまく絵が浮き上がらない子もいましたが、慣れてくると他の種類のケヤキやコナラでも試す姿がみられました。

色々な葉脈の形を知ったので次は「葉っぱのつくり」についてのお話を記録ノートに沿って聞きました。

葉っぱが煮えて準備が出来たら「葉っぱのしおり」作りです。用意したキンモクセイ、ヒイラギ、ヒイラギモクセイの葉をトレーに乗せて歯ブラシで擦り葉脈だけにしていきます。量のバランスのせい、キンモクセイだけは煮出しが足りず上手くはがれませんでした。概ね良好で歯ブラシを使ってきれいに剥がしたらアイロンで乾かせて、好きな色紙を挟んだり、二枚～四枚を同時に挟んだりと思い思いにアレンジしてラミネートしました。フィルムがはがきサイズだったのではがきサイズにする子もいました。

用意してもらった二時間はあっという間に過ぎてしまったので、一旦お開きにして残りを終わらせました。

課題はアイロンがけやラミネーターフィルムに挟む作業、ラミネーターに通す作業、パンチで穴あけ、リボン付けといった終盤の作業で渋滞してしまったこと。

もう少し分散させる方法が必要だ。

(参加スタッフ：諸石・大熊・丸山・轟)

記：轟

